

2023年セミ羽化観察会報告書

～生命の不思議に感動した夏の夜～

実施日：7月29日（土）18：30～21：00

参加者：12名（大人6名、子ども6名）

スタッフ：11名（①ノラさん②高ちゃん③しばちゃん④ハシくん⑤ふっくん

⑥ミキリン⑦もこたん⑧もぐりん⑨タモリ⑩ヨーコさん⑪イッシーさん）

皆さん、夜遅くまでの観察会お疲れ様でした。

ところで本格的な夏の訪れを告げる蝉時雨は夏の季語にもなっています。世界中で記録を更



新する酷暑が続くな

かせみの賑やかな鳴き声を聞くと気温が2～3°上

がるような気がします。そして早朝目覚めでで

騒々しく鳴く声を聞くとき、も少し静かにしてく

れなんて思うときもあるのは私だけでしょうか。しかしセミの命は短

く儂いもの、命を繋いでいくため、自分が生きた証にするために毎日一生懸命

に鳴いているのでしょう。

今回は事前に応募のあった5組から無連絡欠席が1組あり、また当日は花園スタジアムで開催されたラグビー試合による渋滞で到着が遅れた家族もありで開始が遅くなりましたが、終了後の参加者皆さんの感想で「参加して良かった」とお聞きしホッと致しました。



何はともあれ今回の開催で昨年にもまして多くの羽化が観察されたのが良かったです。

たです。

昨年までの開催時期を1週間遅く設定しての実施となりましたが如何でしたでしょうか。また開催にあたっては紙芝居図書の手配、産卵痕の枯れ枝収集、セミの名札作り等々と枚岡ネイチャークラ



ブの皆さんのご協力により開催できたことに感謝いたします。



開始にあたってはイッシー会長の挨拶に続いてスタッフの自己紹介コーナーでのふっくんの「セミ」のダジャレも飛び出し参加者の笑いも誘いました。私の記憶に残っているのはセミダ

ブルぐらいかな。そういえば半導体のことをセミコンダクターと言ったっけな。



大変盛り上げてくれました。もぐりん、みきりんのセミ羽化の紙芝居は素晴らしかったです。開始が遅れたために画面が見づらかったのは残念です。反省しております。今回はじめてセ

ミの抜け殻を解剖したハシくんの気門の説明には皆さん興味津々にハサミを使っていたようです。しばちゃんのセミの鳴き声の録音が聞こえてくるとどこで鳴いてるのかと近くの木を見上げる皆さんの様子も可笑しかったです。

観察はどんぐり広場とちびっこ広場の2班に分かれて行いましたが、羽化の観察中にはそんなセミという生き物の命の輝きに誰もが感動したのではないのでしょうか。セミ君が



がんばれがんばれの声援が自然に参加者、スタッフの皆さんから発せられます。

命の不思議と子孫をつないでゆく生き物の強い生命力を感じられた1日になりました。

来年はどんな景色が見られるのか楽しみにしようと思います。今にもこの地面の下では来年のお披露目の準備をしているセミ君がいます。

がんばれがんばれセミくん。来年また会おうね。

【参加者の感想】

貴重な体験させていただいた

セミ羽化するところが見れて良かった

なかなか見れないのが見れて良かった

セミを付けられてびっくりしたが、なかなかない体験でよかった

自分が苦手なので子供に見せられないが子供にとって貴重な体験となった

羽化するところが見れて良かった

普段できない体験で楽しかった

セミの羽化が見れて良かった

去年に続いて2回目の参加でセミについて色々教えてもらえて知識が深まった

貴重な体験で、子供たちが羽化するセミに対してがんばれ頑張れと応援してい

るのを見て元気をもらいました

【スタッフ振り返り】

事故がなかったのが良かった

羽化中のセミに対して親子が頑張れと応援しているのが印象的であった

セミ嫌いのお母さんが羽化中の写真を撮っていて良かった

紙芝居用図書はタイトルをきちんとメモして検索することが大切である

司書に確認する方が正確に図書が手に入る

次回からは手作り紙芝居があれば一番いい

セミの羽化は感動であった

スタッフが感動していたがスタッフも楽しくなかったら面白い企画にならない

毎年心配するが羽化が確実に見られて良かった

欠席があって心配したがなんとか実施できて良かった

生き物のことなので毎年心配になるが羽化が見れて良かった

連絡なしで欠席があり残念だったが、少人数で管理もしやすく良かった

来年はもっと進行を円滑にしてゆきたい

以上（文責 タモリ）